

もりあげ
盛上ってなに？

もりあげ がいこく
「盛上」は外国でも
モリアージュ
「Moriage」と呼ばれている。

オールノドリタケの代表的な技法。
器の表面に粘土や絵具を盛り上げて
文様を浮き上がらせる技術です。

いろ えもりあげあざみもんしじかびん
色絵盛上 薊文四耳花瓶
せいさくねん ふじょう
制作年不詳



はな はな いちぶ
葉や花の一部が
も 盛りが上がっているよ。



しろもりはなからくさもんうりがたかびん
白盛花唐草文瓜型花瓶
せいさくねん ふじょう
制作年不詳

ひょうし さくひん
表紙の作品

- 上左より：色絵盛上月夜風景文双耳花瓶 1891-1921年頃 / 色絵庭園婦人角皿 1920-31年頃 / 色絵盛上白鳥文双耳花瓶 1891-1921年頃
- 中左より：色絵ラスター彩ピエロ付ピントレー 1920-31年頃 / 色絵ラスター彩花文鳥付掛花入 1920-31年頃 / 色絵白盛ミズク文双耳花瓶 1891-1921年頃
- 下左より：色絵盛上犬と人物文双耳花瓶 1911-21年頃 / 色絵金彩婦人型ドレッサーセット 1905-26年頃

びじゅつかん
美術館でのやくそく



てんじ さくひん
展示されている作品
にはさわらないでね。



はし
走ったりさわいだり
しないでね。



メモをとるときはえんぴつ・
ペグシルを使いましょう。

アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイン
オールノドリタケ×若林コレクション

2022年9月10日(土)～10月16日(日)

そごう美術館 [横浜駅東口 そごう横浜店6階]

〒220-8510 横浜市西区高島2-18-1 電話 045(465)5515(美術館直通)

Twitter @sogomuseum

http://www.sogo-seibu.jp/common/museum/

[編集・発行]そごう美術館 2022年9月

そごう美術館



ジュニアガイド



アールヌーヴォーから
アールデコに咲いた
デザイン

オールノドリタケ
×
若林コレクション



ノリタケの歴史 オールドノリタケを知ろう!

- 1876(明治9)年、森村市左衛門が、東京に森村組という会社を作ります。
- 1878(明治11)年、市左衛門の弟・豊はニューヨークに、「モリムラブラザーズ」という店を作り、陶器の販売をはじめました。
- 1893(明治26)市左衛門と横浜で出会った大倉孫兵衛は伝統的な日本の陶磁器にアールヌーヴォーやアールデコといった西洋の様式を取り入れます。
- 1904(明治37)年、森村組は洋食器を日本で作って輸出するため現在のノリタケを創立しました。

明治の中頃から第二次世界大戦が終わるまでに作られた陶磁器が「オールドノリタケ」と呼ばれ、世界中の人びとに愛されています。

ギリシャの壺のようなふたつの持ち手に注目!



いろえきんもりばらもんかざりつば
色絵金盛薔薇文飾壺
1891-1921年頃

デザイン画は、陶磁器に絵をえがく時の見本になっているよ。

ひだり
(左)
デザイン画
いろえきんさい
(色絵金彩ブリムローズ文足付壺)
1920-31年頃

みぎ
(右)
デザイン画
いろえきんさい
(色絵ラスター金彩花鳥文ティーポット)
20世紀初頭



アールヌーヴォーってなに?

「あたらしい芸術」という意味のフランス語なんだ!

19世紀のおわりから20世紀はじめにフランスからはじまった芸術の様式。草花の曲線が効果的に使われています。金やエナメルによる華麗な絵柄が、アールドノリタケによるアールヌーヴォーの特徴です。



はなが葉の流れるような曲線に注目!

いろえきんもりもんすいちゅう
色絵金盛アイリス文水注
1891-1921年頃



アールデコってなに?

「装飾芸術」という意味のフランス語!

1920年代から30年代に流行した様式。幾何学的で単純化された文様、はっきりとした色彩が特徴です。アールドノリタケのアールデコには、光の反射によって輝く「ラスター彩」も使われるようになりました。



いろえきんさい
色絵ラスター金彩
おどこもんつきかくざら
踊り子文手付角皿
1920-31年頃

にじいろ虹色に輝くラスター彩に注目!



いろえきんさいはなもんとりつきふたもの
色絵金彩花文鳥付蓋物
1920-31年頃



いろえきんさいふじんもんふたもの
色絵金彩婦人文蓋物
1920-31年頃

女の人の表情やヘアスタイルにも注目!

